



新本っ子

学校通信 No. 40
令和3年12月発行
新本小学校

【学校教育目標：豊かな人間性をもち、実践力のある子どもを育成する】 令和3年12月24日

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

2学期終業式

長かった2学期も今日で終わり終業式を迎えました。新型コロナウイルス感染予防の影響で、学期当初は制約を受ける行事や学習もありましたが、感染防止に注意を払い、無事実施することができました。特に運動会や学芸会など、子どもたちは完成に向けて知恵を出し合い、協力して熱心に練習するなど主体的に取り組み、思い出に残る充実した行事となりました。保護者の皆様にも子どもたちの健康安全で充実した生活に向け、様々なご支援やご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、明日から13日間の冬休みが始まります。新型コロナウイルス感染予防に注意しつつも、家族でしっかりふれあうよい機会になればと思います。健康に留意し、楽しく有意義な冬休みを過ごして欲しいと思います。

2学期終業式講話（12月24日）

長かった2学期も今日で終わります。2学期の始業式で、校長先生から皆さんにお話したことを覚えていますか。健康な生活を心がけるということ、学習や係活動、行事などで「自分から」を大切に、全力で取り組んで欲しいということ、授業で学習したことを、普段の生活や他の学習でしっかり生かすよう心がけてほしいというお話をしました。

どうですか。みなさんは、この2学期、健康な生活ができたでしょうか。自分から進んで取り組めたでしょうか。学習したことを、普段の生活や他の学習でしっかり生かすようできたでしょうか。校長先生



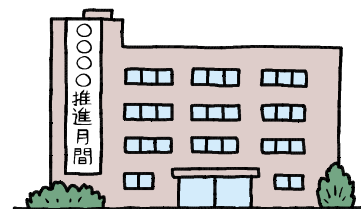
は、2学期のみなさんの行事や学習、掃除や係活動などに取り組む様子を見て、それぞれのめあてに沿って、よくがんばっているなあと感心することがたくさんありました。素晴らしいですね。しかし、みなさんはまだまだ成長する力を持っています。

締めくくりの3学期もみんなで協力し、さらにがんばる姿を期待しています。

さて、明日から13日間の冬休みに入ります。冬休みを前に、みなさんに話しておきたいことがあります。



さて、この数【400万を提示】は何でしょうか。
日本にある会社の数だそうです。すごい数ですね。
でも今から約150年には会社は1つありません
でした。約150年の間にこんなにたくさん会社が



できたのです。会社にはいろいろな会社があります。鉄道会社、電気会社、ガス会社、保険会社、銀行…。こうした多くの会社を作った人がいます。図書室にも、この人に関わる本があり、借りている人もいますね。今、NHKの大河ドラマ「晴天を衝け」で演じられている渋沢栄一です。この人(肖像画を提示)です。この人は3年後、新しい1万円札に肖像が印刷されることになっています。

さて、渋沢栄一が活躍したのは今から約150年前、明治という時代です。渋沢栄一は会社をたくさん作りました。幾つだと思いますか。500社以上です。

この明治時代に、渋沢栄一を始め多くの人々が会社を作り日本を発展させていきました。渋沢栄一は明治時代になる前、ヨーロッパに行き、発展している外国の様子を見てきました。そして、帰国後は500社にも及ぶ会社を作りました。これは自分のためではなく、日本の国をよりよくしようと考えたからでした。そして渋沢栄一は会社以外にも「養育院」という施設を作りました。この施設は生活に困った人たちや親のいない子どものための施設です。そして39歳のとき、院長になると多くの会社に関わりながら91歳で亡くなるまで50年以上もの間院長を続けました。

渋沢栄一は自分のためだけではなく、みんなのため、日本の国のためを思って活動してきました。

また渋沢栄一は「論語と算盤」という本を書いています。司書の先生にも、小学生版をお願いしていますので、図書室に入ったら読んでみてください。この本の中に「人生に努力あり」という言葉があります。これは「努力すると結果もよくなるので日々努力することが大切だ」と伝えています。

NHK「晴天を衝け」は、今度の日曜日で終わりを向かえますが、渋沢栄一の生き方から、努力の大切さを大切にしてみんなのためを考え、行動していく人になってほしいと願っています。



明日から始まる冬休み、家族の一員としてお手伝いをしっかりしたり、家族みんなでコミュニケーションをとったりして、家族の絆を深めるよい機会かと思います。健康な生活を心がけ、楽しい冬休みを過ごしてください。